

| | | | | | | |
|----|--|-------------|-----|-----|----|--|
| 得点 | | 演習問題 | 実施日 | 月 日 | 氏名 | |
| | | 損益に関する問題 ④ | | | | |

- 【1】 340 円で売ると、1 割 5 分の損をする品物を、2 割のもうけをふくめて売るときの売り値はいくらですか。
- 【2】 卵 1 個 12 円で、100 個仕入れましたが、選び方が悪かったため、その 2 割がこわれてしまいました。残りを売って 2 割の利益をあげるためには、1 個を何円で売らなければなりませんか。
- 【3】 小売商人がある品物に 3 割 5 分の利益を見込んで定価をつけました。ところが買い手がないので、定価の 3 割引きで売って 1512 円を得ました。損益の歩合を求めなさい。
- 【4】 定価 600 円の品物を 3 割引きの値段で売ると、仕入れ値の 2 割の損になるそうです。仕入れ値を求めなさい。
- 【5】 たまご 45 個を 2 割引きの値段で買って帰りましたが、家で調べると、そのうちの 5 個が腐っていました。すると何割引きで買ったことになりますか。
- 【6】 二郎君は、1000 円を持って買い物に生き、まず定価 25 円の鉛筆を定価の 1 割 5 分引きで 8 本買い、次に残りのお金で別の店でりんごを買ったところ、1 個について 8 分引きにしてくれたため 18 個買うことができました。そして今、手もとに 2 円の残金を持っています。りんご 1 個の値段はいくらですか。
- 【7】 ある品物に、原価の 2 割 4 分の利益を見込んで定価をつけたところ少しきずがあったので定価の 1 割 5 分引きで売ったが 108 円の利益がありました。原価はいくらですか。
- 【8】 ある品物を 50 個仕入れ、2 割増しの定価をつけてその 80% を売り、その後、残りを 1 割引きにして売ると、売りあげは 20580 円になりました。この品物の 1 個の値段はいくらですか。
- 【9】 ある品物を仕入れ値の 2 割増しで 780 円の定価をつけておいたところ、まとめて 500 個注文があったので、仕入先から、はじめの 1 割引きで仕入れることができるようになりました。それで 1 個につき定価の 2 割引きで売りわたすことができるようになりました。そこで、1 個につき定価の 2 割引きで売りわたすことにすると、いくら利益をあげることができますか。
- 【10】 1000 円を持って買い物に生き、まず定価 25 円の鉛筆を 1 割 6 分安くしてもらって 8 本買い、次の店で、残りのお金を全部使って 2 割引きの桃を 13 個買いました。桃の定価は何円ですか。
- 【11】 原価 1200 円の品物を、いくつか仕入れて、それを定価 1600 円で売ることにしました。ところが、そのうち 10 個は破損していたので捨て、また他に 15 個は少しきずがあったので原価の 5 割引きにして売りました。その結果、全部で 7000 円の利益がありました。この品物を何個仕入れましたか。
- 【12】 ある店で、原価の 2 割の利益を見込んで定価をつけ、定価の 2 割引きで売ったので 200 円の損をしました。原価はいくらですか。
- 【13】 ある品物に、仕入れ値の 2 割 5 分の利益を見込んで定価をつけ、定価の 1 割 6 分引きで売ったところ、利益は 800 円でした。この品物の仕入れ値を求めなさい。
- 【14】 900 円で仕入れた商品に、定価をつけるのに、定価より 184 円安く売っても、仕入れ値の 2 割 4 分の利益があるようにしたい。定価を何円にすればよろしいか。
- 【15】 あるくだもの店で、いくつかのりんごを仕入れました。これに、原価の 3 割増しの定価をつけておいて、定価の 1 割引きで売ると 3740 円の利益があります。このりんごを定価そのままにしておいて、10 個の値段で 11 個わたす割合で売るといくら利益になりますか。